

ご近所の お医者さん

□
473
□

さの小児科クリニック院長 **佐野博彦さん** 豊中市

コミュニケーション能力

最近、コミュニケーション能力が大切だと言われます。勉強が苦手な子どもでも、コミュニケーション能力が高ければ、幸せに生きていけるといわれます。確かに、人間関係に恵まれ、

老若男女を問わず人とすぐ仲良くなれるのは素晴らしいことです。が、現実にはそう簡単にはいきません。私は、コミュニケーション能力で大切なことは、一言で言えば「誠意」で

あると思います。相手の様子を耳だけでなく、目でもよく観察すること。そして、相手に関心を持つことです。まずはあいさつ。あいさつとは、相手のことを「ちゃんとわかっています」と

気持ち言葉で表現を

上に見ると、こびたり、卑屈になっ

よ」「決して無視していませんよ」という意思表示ですから、一番の基本です。大きな声でなくて構いませんが、できれば笑顔で、自分らしくあいさつ

をすることが大切です。あとは、相手に何かしてもらったら、照れくさいかも知れませんが、「ありがとう」の気持ちを言葉にすることです。そして、もし相手を少しでも不快にさせたと思うことがあったら、「ごめんなさい」の気持ちを何らかの言葉

で表現することも重要です。相手との会話は、主に①自分に関すること②相手に関すること③天気のことなど中立的なこと——などがありますが、自分のことはわかり話さず、相手の話にもきちんと耳を傾けましょう。また、相手を上に見たり、下に見たりしないこと。下に見ると、よく「上から目線」などと言われますよね。逆に、



たりしますから良くありません。デール・カーネギーの「人を動かす」(創元社)という本が参考になります。1937年の発売後、全世界で1500万部以上の売り上げを誇るベストセラーです。その中に「名前は、当人にとって最も快い大切なひびきを持つ言葉であることを忘れない」という良い指摘がありました。

相手の名前を、できればフルネームで覚えて、名前で呼んでみましょう!